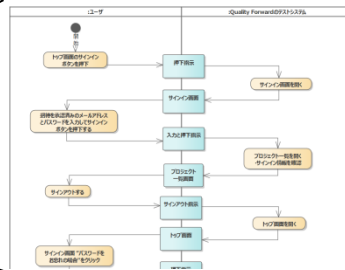
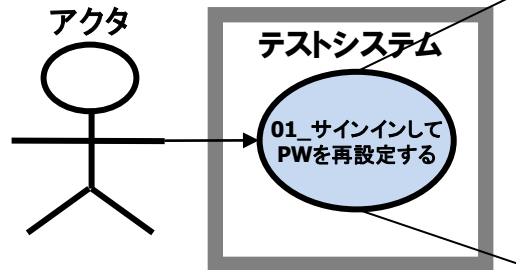


決勝戦に向けて…

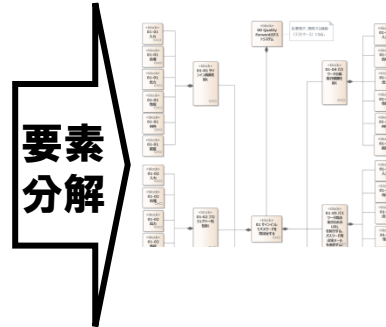
■ テス豆は「課題(QFのテスト)をシステムと捉える」に取り組みました



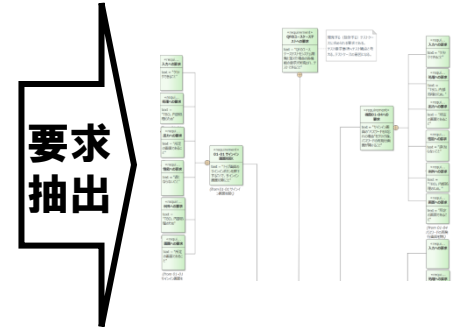
アクタとQF
のやりとり



機能構造



入力、処理、性能、
人、情報等の要求



テスト豆の課題:オブザーバ等の意見を考慮

■ 審査員コメントの分析結果に加え、オブザーバやメンバの意見を考慮して決勝で取り組むことを決めた

分類	Problem	問題点の解釈
テスト要求	・リスクはほかにもたくさんあると思います	リスクを抽出漏れしている。深掘りが浅い。
...
テストアーキテクチャ	・テストアーキテクチャをテストアプローチとテスト条件...	アーキテクチャがアーキテクチャになっていない
...

オブザーバ

「何故エンジニアリングか？課題(QFのテスト)も、システムとみなせる。システム開発ととらえれば、テストには「上手くシステム開発する」ノウハウがある。うまくシステム開発できる＝課題解決出来る。というベースの仮説を、実証しては？課題(QFのテスト)自体をシステムと見なすってどういう事？という部分がはっきりすれば、テスト豆のプロセスが適用できるはず。」

メンバの意見

「アーキテクチャ設計」「リスク対処」「ユーザビリティエンジニアリングを厚くして決勝進みたい」...

取り組む
課題の
決定

決勝で取り組む
テスト豆の課題

課題(テスト)をシステム
としてとらえる

アーキテクチャ設計

ユーザビリティ
エンジニアリング
強化

リスク対処

お客様の課題：不具合の影響度分析

■「機能重要度」と「客先影響度」の分析結果を考慮すると…

■「OEM(自動車)業種」「車載業種」

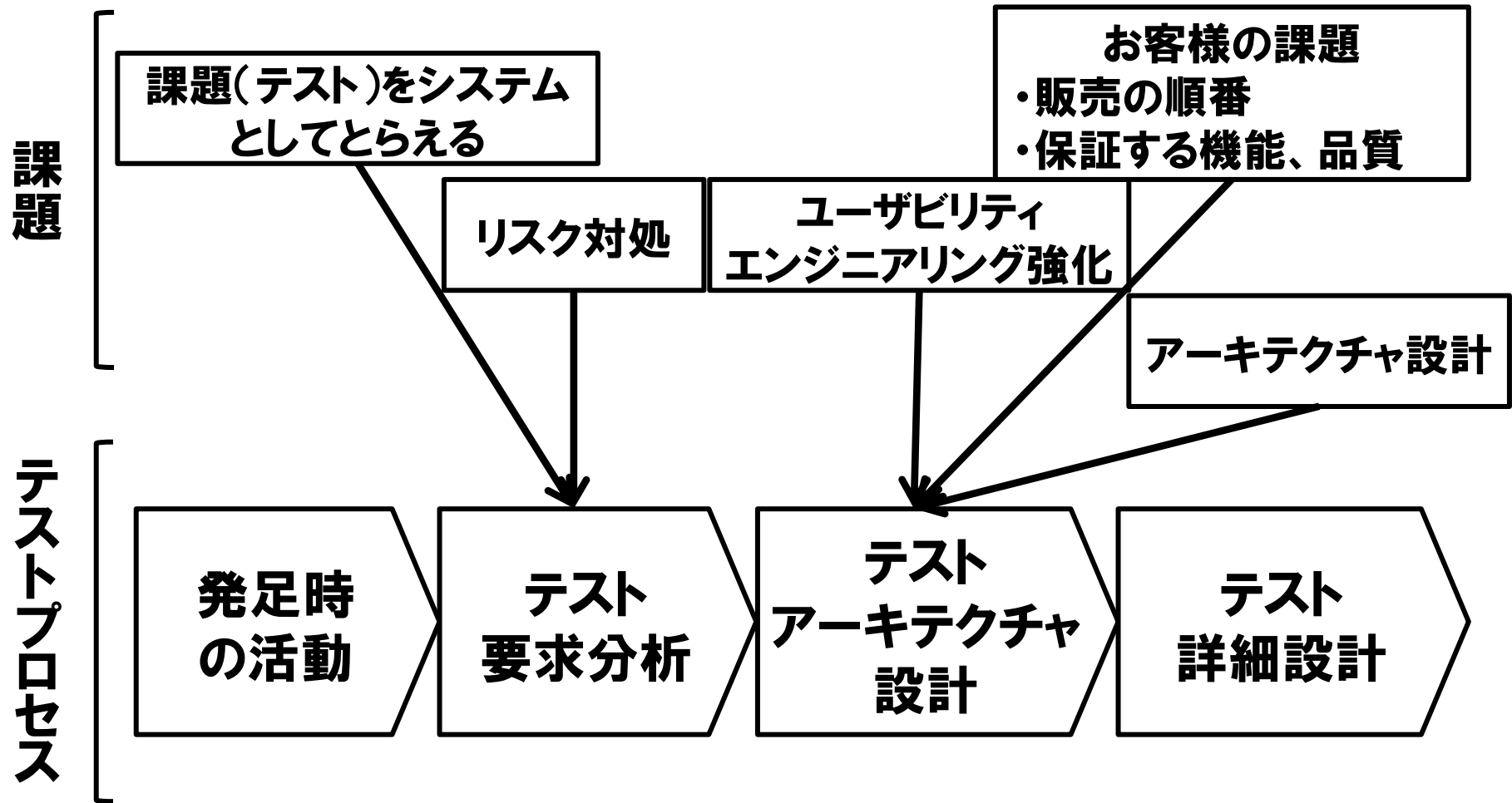
- リスクが高い業界なので販売としては最後。
- 全機能に対する品質を確保する必要がある

■「ゲーム業種」「MAP業種」

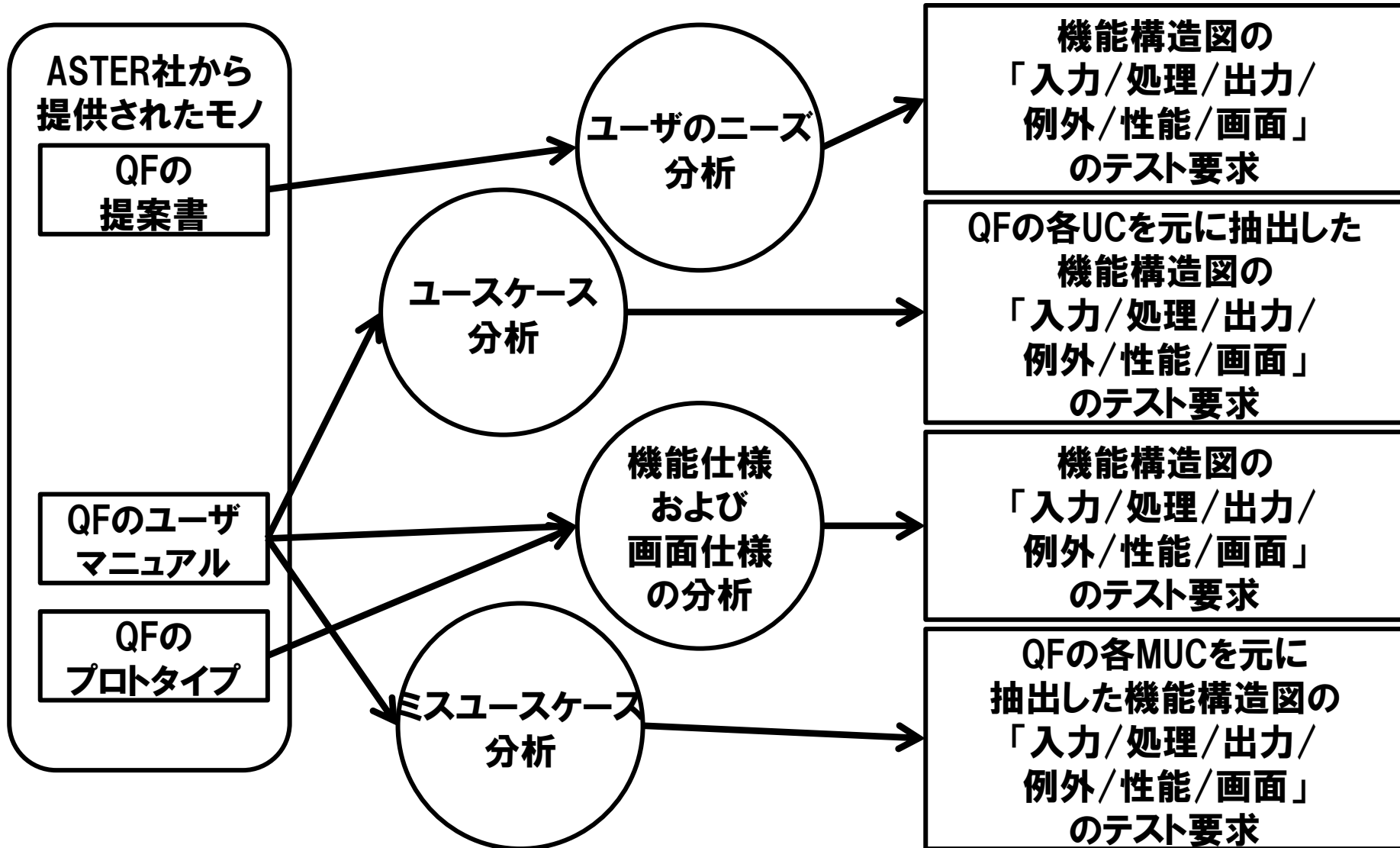
- リスクが低い業界なので販売としては最初。
- 機能重要度から優先度を決めてテストを実施する

業界	リスクランク	販売する順番の提案
ゲーム業種	50	1
MAP業種	50	2
クラウドアプリ業種	52	3
コンシューマ向け電子機器メーカー業種	53	4
車載業種	56	5
OEM(自動車)業種	56	6

■ お客様とテスト豆の課題を解決するテストフェーズを示す

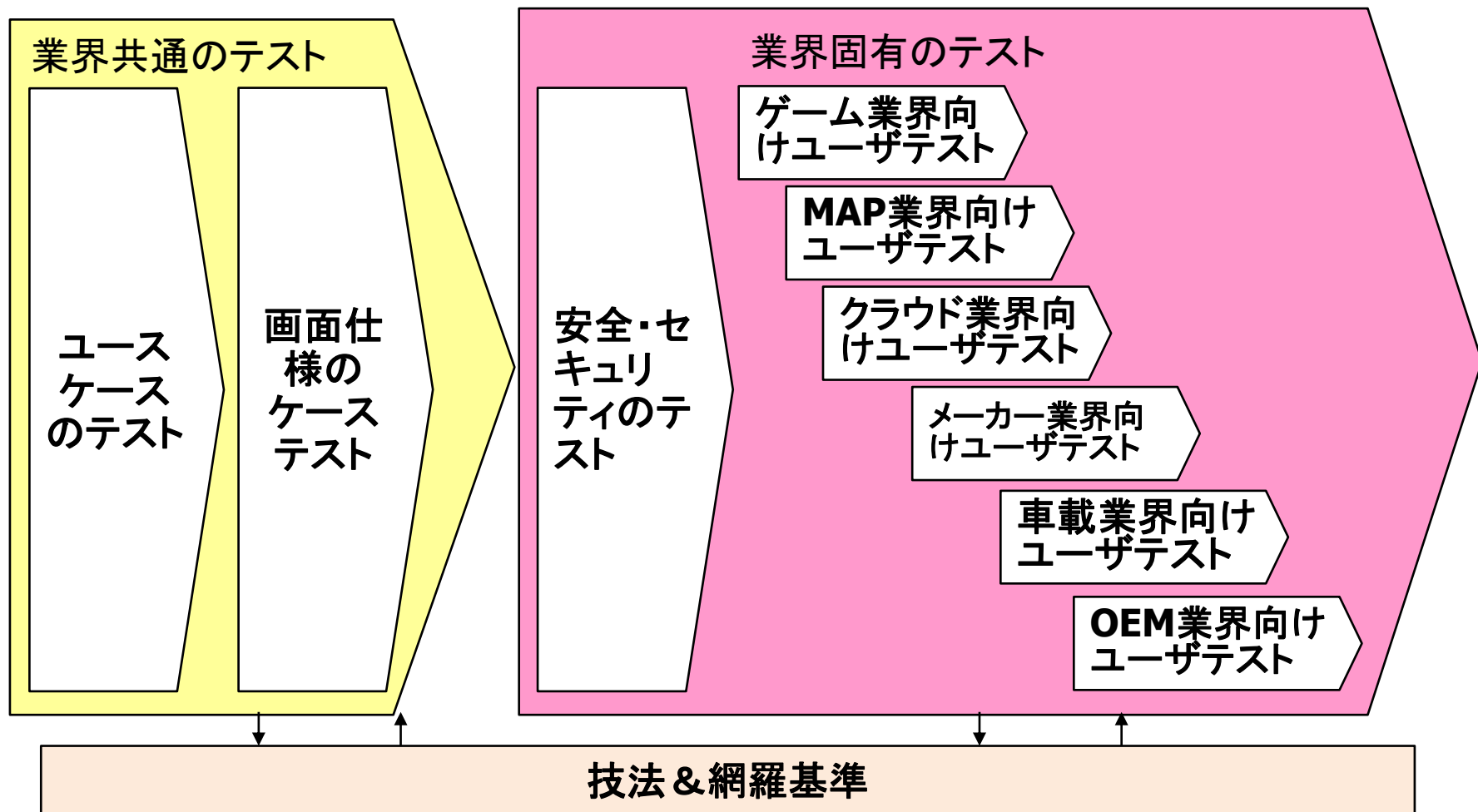


■ QFの提案書等を分析して、テスト要求を出した



■ 業界共通のテスト、その後、業界固有のテスト

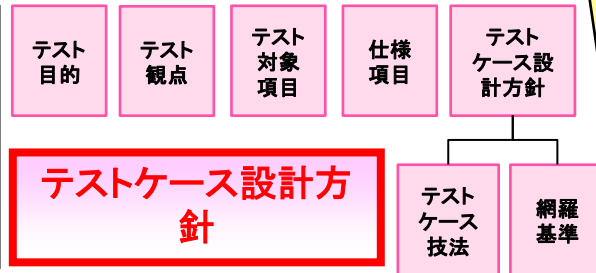
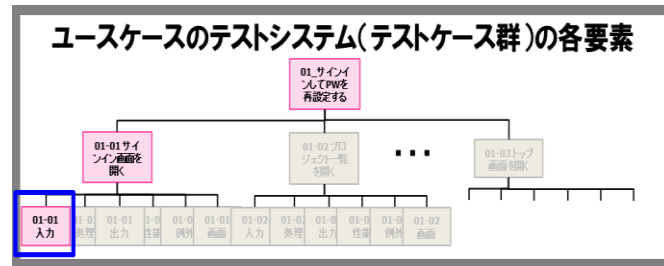
■ 業界固有のテストが完了後、**順次リリースする**



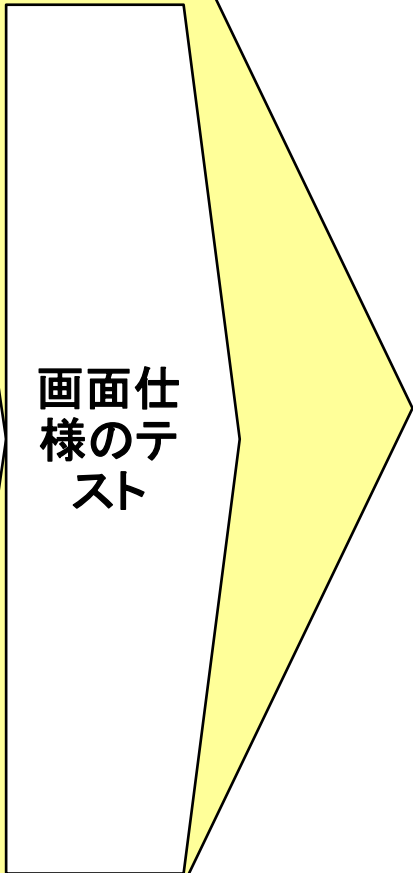
■ サインイン画面を開くのテスト。

■ 入力他に対する要求のテストケース設計方針

業界共通のテスト

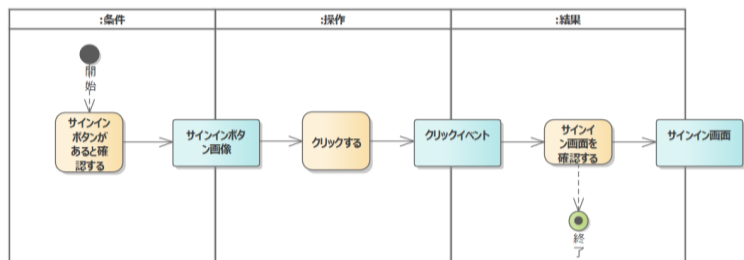


テスト目的	テスト観点	テスト対象項目	仕様項目	テスト設計方針	
				テストケース技法	網羅基準
検証する	01-01入力への要求	01-01入力	2.1 ユーザサインイン (マニュアルP9)	仕様ベースの技法 ↑ ユースケーステスト	代表パス網羅 ↑ UC記述のアクション網羅 ↑ 条件、操作、結果

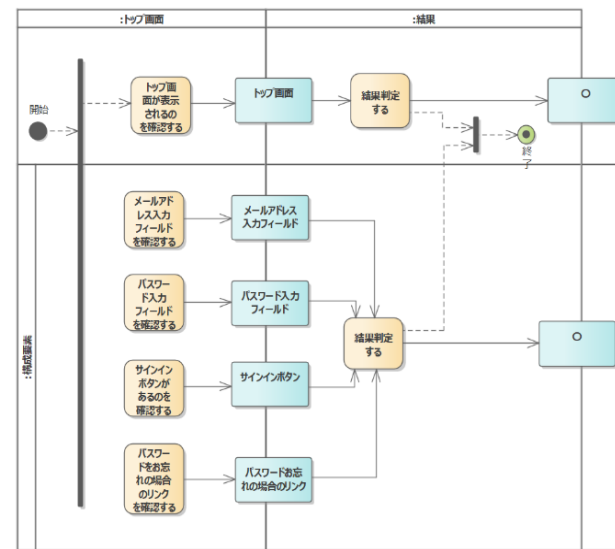


■ サインイン画面を開くのテスト。

■ 入力他に対する要求のテストケース設計結果



:メアドの同値クラス		:PWの同値クラス		:操作	:結果
:登録済のメアド	:その他のメアド、文字列	:英数字のPW	:英数字のみのPW		
登録済メアドから代表値一つ入力する	同値クラス「登録済のメアド」から代表値1つ選ぶ。	英数字を混ぜたPWの代表値を入力する	同値クラス「英数字のPW」から代表値1つを選ぶ。	クリックする	プロジェクト一覧画面が開く
登録済メアド		英数字混ぜたPW		クリックイベント	プロジェクト一覧画面



:ブラウザ	:ツール	:イベント	:送った時間	:レスポンス画面	:戻した時間
chromeを開く	測定ツール1をセットする	クリックする	送信時間を記録する	レスポンス画面が開く	受信時間を記録する
IEを開く	測定ツール2をセットする	クリックイベント	送信時間	レスポンス画面	受信時間
firefoxを開く					